

芋発電・バイオマスの面白さと可能性 ～福島県川俣町の事例を中心に～ (バイオマスエネルギー勉強会)

(経済産業省「再生可能エネルギーを活用した地域活性化モデル事業」/主催 コナン市民共同発電所プロジェクト)

目的

市民共同発電所等をはじめとした自然エネルギーの推進にあたっては、より多くの市民が活動に参画出来るよう、関心を持っていただくことが大切です。

今回は身近なエネルギーとして注目されているバイオマスエネルギー、その中でも「燃料用の芋」を使った発電システムの開発に取り組まれている近畿大学の鈴木高広先生に、「福島県川俣町」における子どもたちをふくめた実証実験の取り組みなど「身近でだれでも参加できるエネルギーづくり」に関してお話しいたします。

日時

平成26(2014)年
2月28日(金)
午後7時から午後8時30分

会場

サンライフ甲西 大ホール
(湖南市中央1-1)

プログラム

【講演・質疑応答】
「芋発電・バイオマスの面白さと可能性
～福島県川俣町の事例を中心に～」
近畿大学生物理工学部

鈴木高広 教授

これまで鈴木先生が開発されてきた「芋発電」の技術開発の経過と、現時点における到達点、そして現在取り組んでおられる事業に関して、被災地 福島県川俣町の事例を交えながら、芋発電・バイオマスの可能性をわかりやすくお話しいたします。

参加方法

- ①氏名
- ②所属または住所
- ③連絡先 をご記入いただき、下記までお申込みください。

湖南市役所 地域エネルギー課
TEL 0748-71-2302 FAX 0748-72-2000
e-mail:energy@city.shiga-konan.lg.jp

参加費無料



芋エネルギーの必要量
40億t (2000万TJ)



芋発電・バイオマスの面白さと可能性 ～福島県川俣町の事例を中心に～ 参加申込書

湖南市地域エネルギー課 へて

FAX 0748-72-2000 e-mail:energy@city.shiga-konan.lg.jp

(ふりがな) 氏名	所属または 住所
電話	
メール	

複数人ご参加の場合は、本紙を人数分お書きいただき、お送りください。
電話の場合は、上記事項をTEL TEL 0748-71-2302 までご連絡いただければ幸いです。

講師 鈴木高広教授 紹介

(所属)

近畿大学生物理工学部 教授
東京理科大学 客員教授 農学博士

(経歴)

1959年愛知県三河農家の生まれ。
名古屋大学では博士課程までの9年間を授業料全額免除で勉学に励む。学術振興会大学院特別研究員DC2に名古屋大学から初の採用。米国マサチューセッツ工科大学(MIT)ポスドクを経て、平成元年より通産省工業技術院名古屋工業技術研究所 主任研究官。科学技術庁長期在外研究員として英国ロンドン大学王立医科大学へ。日米・日英共同研究のリーダーを務め、平成8年より東京理科大学助教授(准教授)。
4年後退職し実業界へ。のべ4社で技術経営の実践に学び、ネットで検索される化粧品学者No.1となる。
2010年より実学教育の近畿大学教授。ストレスのない安心で豊かな社会を創造する「ふるさとえびすプロジェクト」を構想し研究開発と講演活動、関連省庁や企業などに支援・共同事業を呼び掛ける。専門はスマートバイオリアクターシステム。

